

◆編集・発行

茨城町 町長公室 秘書広聴課
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
☎ 029-292-1111
メールアドレス
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

◆人口

住民基本台帳
令和7年12月末現在
男 15,108人
女 15,071人
総人口 30,179人
世帯数 13,758世帯

◆茨城町民憲章

- ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
- からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
- 隣人や家庭の愛を大切にしてい、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
- 自分の仕事に責任と誇りを持ち、活気に満ちた町をつくりましょう。
- 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

◆町の花 桜

◆町の木 梅

◆町の鳥 うぐいす

◆町の防災行政無線が聞き取れなかった場合

防災行政無線テレフォンサービス
☎0800-800-8848
(通話料無料)

町ホームページにも放送内容を掲載しています。

◆町の情報発信中!!

- 町公式ホームページ
<https://www.town.ibaraki.lg.jp/>
- 町公式X(旧ツイッター)
<https://twitter.com/IbarakiTownMati/>
- 町公式Instagram
https://www.instagram.com/townibaraki_official/
- 町公式ライン
<https://page.line.me/?accountid=ibarakitown>



写真1 冬羽のアカエリカイツブリ



写真2 夏羽のアカエリカイツブリ

里山に育む生きものたち

No.163 アカエリカイツブリ

学名 Podiceps grisegena

写真・文 仲田 立

▼アカエリカイツブリ(赤襟鳩)とは
アカエリカイツブリの名前の由来は、夏羽の「首が赤褐色になる」からです。日本では北海道北部の湖沼で局地的に繁殖しますが、本州以南では冬鳥として渡来し、潜食して魚類などを捕食します。

雌雄同色。冬羽は、頭部から体上面は褐色みを帯び、ほおから前頸、体下面は淡い灰色です(写真1)。夏羽は、頭頂と体上面が黒く、ほおは淡い灰色、首と胸の赤褐色が目立ちます。黄色い嘴はやや長く先端は黒い(写真2)。

▼アカエリカイツブリの数は、
アカエリカイツブリは、湖沼で4番目に多いカイツブリ類で、群れを作らず、単独か数羽程度で行動します。冬季は、ほほ海水域に生息する種という事もあり、湖沼で見られる機会は少ないです。筆者の調査では、ここ10年の間で数回の観察記録でした。

▼湖沼のカイツブリ類
湖沼では日本で見られるカイツブリ類の全てが見られます。数の多い順に、以前紹介したハジロカイツブリ、カンムリカイツブリ、カイツブリ、数は少ないですが今回紹介したアカエリカイツブリ、その他ミミカイツブリの5種です。
湖沼は、汽水湖で、淡水湖よりも多種多様な鳥が見られます。ラムサール条約の登録条件となっているスズガモもそうですが、アカエリカイツブリ、ミミカイツブリも冬季は海水域で見られる鳥です。湖沼は海水が流れ込むことにより、淡水域に棲む鳥、海水域に棲む鳥の両方が見られる希少な場所になっています。

ちびっ子アート ウィステリアナーサリースクール



「ふわふわクリスマスケーキ」



なかえ まなか(6歳)



「キラキラどくクラゲ」



はやし あたる(6歳)